

《どうでもいい話、その 528》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

世の中、コロナの話題ばかりなので、今回もコロナでいきますが、コロナ感染防止対策の矛盾点について述べてみます。皆さん自粛で外出を控え家に閉じこもっていますが、聞くと「外出はスーパーへの買い物だけです」と言う方が多くいます。そこでスーパーへ行くとけっこう混んでいて、レジのところなどは、3密のふたつ、人が密集・密接しています。人々はカゴを手にもって、またショッピングカートの上にカゴを置いて買い物をしていますが、このカート及びカゴは、延べ数千人、数万人が手で触っていると思われます。しかし店は多分客が手を触れる場所を洗ったり拭いたりしていないでしょう。そして買った物をビニール袋に入れる際、指を濡らすおしぼりが置いてありますが「みんなが触るので汚い」と、自分の指を舐めてビニールを広げています。数千人数万人が触ったばい菌だらけのカート、カゴに触った手を舐めています。店が毎日洗っているおしぼりは気にして、洗わないカゴ・カートは気にしません。またレジで支払うお金も、カートと同じく数千人数万人が触っていますが消毒していません。また、商品の缶ビールとか缶ジュース類は、いまほとんどがプルトップ式になっていますが、そのプルトップのところも人が触れたり、ほこり、ばい菌などが付着しています。それなのにプシューとプルトップを開けて缶の外側を中に押し込み飲料に付けて飲んでいきます。牛乳、ジュースなど指で開ける紙パックも同様に、注ぎ口をいろいろな人が触っています。

また3密のもうひとつ密閉を防ぐため「人が集まる室内は換気をする」ですが、換気はこの時期、万一室内にあるウイルスを室外へ出すのが目的です。ただ換気をするのは、換気の空気量だけ給気されます。つまり空気を移動するだけです。隣接している建物が多い場合、せつかく家の中にウイルスがないのに、換気したために給気によりウイルスが室内に入ってくる場合もあります。各自、物事を冷静に視野を広げて判断しなければなりません。(なんちゃって！)

岩波より

*国内のコロナ騒ぎは、この1か月がピークで、夏には落ち着きます。

(予言者 岩波)